



2016年 医学部 第3問

3 複素数 z の方程式 $z^3 + i = z^2 + iz$ (i は虚数単位) の3つの解を, その偏角 θ (ただし, $0 \leq \theta < 2\pi$) の小さい順に α, β, γ とする. 複素数平面上で, α, β, γ を表す点をそれぞれA, B, Cとし, 直線ACに関してBと対称な点をD, 直線ABに関してCと対称な点をEとする. このとき, 次の各間に答えよ.

- (1) α, β, γ を $x + yi$ (x, y は実数) の形でそれぞれ表せ.
- (2) $\triangle ABC$ の面積を求めよ.
- (3) 複素数平面上で, 3点A, D, Eを通る円周上のどの複素数 z も, $z\bar{z} + sz + t\bar{z} + u = 0$ を満たすような複素数の定数 s, t, u を求めよ.